

外科 形成外科

病棟 東病棟 10F

外来 新外来診療棟 3F 連絡先 022-717-7748 (外来)

ホームページ <http://www.prs.med.tohoku.ac.jp/>



科長
館 正弘 教授

主な対象疾患

- 体表先天異常 ● 唇顎口蓋裂 ● 顔面骨折 ● 頭蓋顎変形 ● 眼瞼下垂 ● 乳房再建 ● 腫瘍切除後再建 ● 皮膚・皮下腫瘍 ● 血管腫
- 外傷および外傷後の変形 ● 熱傷 ● 顔面神経麻痺 ● リンパ浮腫 ● 褥瘡・難治性潰瘍 ● 糖尿病性足壊疽 ● 創部感染症 ● ケロイド
- しみ・あざ

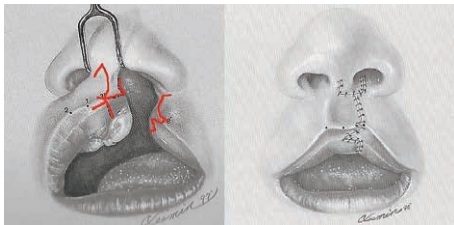
診療内容

形成外科とは、「身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、あらゆる手法や特殊な技術を駆使し、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによってQOLの向上に貢献する、外科系の専門領域」とされていますが、他の外科系と違い、特有の扱う臓器がないためイメージが沸きにくいかもしれません。具体的には主に上記に挙げた疾患に対して、頭から足まで全身を扱います。そこに生じた「組織の異常や変形」に対して「より正常に、より美しく」治すスペシャリストです。

当院では唇顎口蓋裂などの先天異常やマイクロサージャリーを要する再建手術といった専門性の高い治療から、小さな切創や皮膚皮下腫瘍などの common disease まで幅広く治療しております。麻酔科のご協力により手術枠も増えまして、以前は半年待ちだった全身麻酔手術も今は1〜2ヶ月程度となり、積極的に症例を増やしていければと思っています。

新たな治療がどんどん可能となっていくのも形成外科の特徴です。近年、人工乳房による乳房再建が保険適用となり乳房再建症例が増えてきています。リンパ浮腫に対して近年、リンパ管静脈吻合術やリンパ節移植といった外科的治療の選択肢が増え、当院でも積極的に取り組んでいます。

眼瞼下垂症外来と血管腫外来も設けております。



口唇裂の手術シェーマ

疾患症例	手術症例	うち入院手術
外傷	100	125
先天異常	186	188
腫瘍	188	242
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	20	37
難治性潰瘍	71	104
炎症・変性疾患	21	35
美容(手術)	1	1
その他	40	48
Extraレーザー治療	1	1

2018年手術件数

月	火	水	木	金
新患外来	唇顎口蓋裂・ 顎顔面外科外来	唇顎口蓋裂・ 顎顔面外科外来 (第1・第3週)	新患外来	
ケロイド外来	再建外来		難治性潰瘍外来	新患外来
血管腫外来	眼瞼下垂外来	ケロイド外来	再建外来	
		血管腫外来		

外来表

ご紹介いただく際の留意事項

■新患担当は月曜、木曜、金曜となっています。専門外来へ直接ご紹介いただく場合は地域医療連携センターにお申込み下さい。また救急疾患は随時対応いたします。